

研究に関するご協力をお願い

福島県立医科大学地域救急医療支援講座では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2024年3月

福島県立医科大学医学部地域救急医療支援講座 後藤 沙由里

研究課題名

外傷性気胸における遅発性増悪のリスク因子予測

研究期間

2024年3月 ~ 2025年3月

研究の目的・意義

意義

本研究は、外傷性 度気胸の遅発性増悪のリスク因子を明らかにするための研究です。リスク因子が明らかになれば、遅発性増悪のリスクが高い症例を事前に予測することが可能となり、胸部レントゲン検査等のフォローアップ頻度を増やしたり、より早期に治療介入ができる可能性があります。

目的

本施設における遅発性外傷性気胸（Late Traumatic Pneumothorax：以下 LTP）のリスク因子を検討することです。

研究対象となる方

2017年1月1日～2022年4月30日の期間内に、福島県立医科大学附属病院救命救急センターで「気胸」または「血気胸」の診断で入院した18歳以上の患者さんが対象です。

研究の方法

対象となる方の診療情報から年齢、性別、喫煙歴、気胸発症側、COPD（慢性閉塞性肺疾患）、肺嚢胞（気腫性もしくは外傷性）、肋骨骨折本数、陽圧換気（NPPV（非侵襲的陽圧換気）、気管挿管）、皮下気腫、血胸、肋骨骨片内側偏位、LTP発症、ISS（外傷重症度スコア）などの項目

についてデータを収集します。

研究組織

この研究の研究事務局は福島県立医科大学地域救急医療支援講座であり、研究責任者は福島県立医科大学地域救急医療支援講座 後藤 沙由里です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一であり、それらの情報は福島県立医科大学地域救急医療支援講座で利用し解析を行います。

試料・情報の利用を開始する予定日

2024年4月1日

他の機関などへの試料・情報の提供について

該当しません。

この研究に関する問い合わせについて

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

試料・情報の利用を望まれない場合等の連絡先

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

公立大学法人福島県立医科大学医学部地域救急医療支援講座 担当：後藤沙由里

電話：024-547-1581

e-mail：aki-sayu@fmu.ac.jp